



西九州大学同窓会会報

Vol.11

平成15年2月10日

平成15年度 西九州大学同窓会総会のご案内

- 開催期日 平成15年4月26日(土)
- 時間 総会 午後6時
懇親会 午後7時
- 場所 ルネッサンスホテル創世
佐賀市神野東2丁目5-15
TEL.0952-33-5511 FAX.0952-32-7256
- 会費 5,000円(出欠は中頁のハガキにて平成15年3月31日までに
お願いします。)

- 宿泊案内
第一栄城ホテル(北口) TEL.0952-30-1121

総会の1週間前にご予約頂いた方に限り、
シングルルーム4,032円(税・サ込)にてご宿泊いただけます。



在学生のみなさん、イベントに参加しませんか。

場所 ルネッサンスホテル創世
4月26日(土)午後7時より
参加人員 30名・参加費 2,000円

前年度の参加者は100名ほどの先輩達が集まりました。いま、現場ではどんな人材が求められているのか?ナマの声を聞きに来て下さい。

そして先輩たちに将来の夢や就職のことなどをアピールしに来ませんか? 思いがけないチャンスが訪れるかもしれません。

3 March 31日が総会の出欠メ切り日です。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
.	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 /30	24 /31	25	26	27	28	29

総会の出欠メ切り日

4 April 26日が西九州大学同窓会総会です。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
.	.	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	.	.	.

西九州大学
同窓会総会

卒業生からのメッセージ

決意も新たに頑張ります

榎松 敦子

食・1965年生

昭和59年3月に本校の食物栄養学科を卒業し、現在は佐賀県立筑島実業高等学校の食品調理科で、家庭科の教員として勤務しています。生徒達はプロの調理師を目指し、勉学に励んでいます。私は生徒達の皆さんに負けないように悪戦苦闘の毎日です。教師としての楽しみは、卒業生が各地で調理師として活躍し、また返ってくることです。また、母校の後援者も家庭科の教員として活躍し、私自身も頑張ろうと決意を新たにしているところです。



就職1年目でこれから頑張りたいこと

末安 香織

食・13年生

私は、知的障害者更生施設「若木園」で支援員として働いています。入社して9月がたとうとしている今、一人一人の利用者の個性を十分に理解できず、また一人一人異なった支援に「悪い」毎日の毎日です。知識や経験、力の無さに悔しい思いをしますが、仕事が好き、今支援員として利用者との関わり、共に過ごしていることに感謝の気持ちで一杯です。そして痛切に感じていることは、学生時代のサークルでのマネージャーや、高齢者教室の場でレクリエーション等、何もないところから一つの物を作り上げていくまでの経験がとても役に立っています。一つのことを成し遂げたい目標を立て、達成感や到達感を得るのは今も同じです。

これから、利用者との関わりの中で何が必要であり、何が利用者にとって必要とてくれるのか、支援員として、また、同じ入院として向き合い、ぶつかり、同じ目標で愛情を持った支援をすることを目標して行きたいと思っています。



もう一度戻りたい学生時代

川崎 圭介

食・11年生

私は、現在在籍である広島県三原市の病院で管理栄養士をしています。仕事内容は、栄養相談や栄養別献立作成、材料管理等をしています。大変ですが、やり甲斐があり充実した日々を送っています。

学生の頃、私は入社して成績も良くなく、マイナでしたが、良い先生や友人に恵まれ、楽しい学生生活を過ごすことができました。

現在の学生さんにも、勉学は大事ですが、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。



卒業生の皆さん、ありがとう

岡 由紀子

社・福祉専攻
食・12年生

同窓生のみならず、ごんごんは、社会福祉学科一階生の岡(岡姓・森)です。現在、久留米で介護福祉士養成の学校に勤務しています。その関係で、卒業生の皆さんとお会いする機会も多く、様々な場面で助けていただいています。

さて、私たちが一階生が卒業して今年で17年経ちになりますが、この頁、母校の発展は目覚ましく、開放の感じがしています。これも卒業生の皆さんの現場でのたゆまぬ努力の賜物だと感じています。共に頑張らしよう!



2002年のトピックス

2002年4月21日 佐賀新聞掲載分より

家族の看病を機に母娘そろって資格取得

7年前にくも膜下出血で倒れた夫の介護を通して、福祉の道に進んだ佐賀市のホームヘルパー角田正子さん(57)と三女の史恵さん(23)親子が、福祉の国家資格試験にそろって合格した。二人はこれまでの経験を生かし、同じ悩みを持つ介護者に「正しい介護とならぬように」と、温かい手を差し伸べつもりだ。

正さんは介護福祉士、西九州大学大学院の史恵さんは社会福祉士の試験を受け、3月末に合格の知らせが届いた。介護福祉士の合格率は4割、社会福祉士は3割の難関だった。

正さんは一時寝たきりになった夫正弘さん(57)の看病を機に、ヘルパーの三級、二級の資格を取得。「さらにレベルアップを図りたい」と昨年8月に受験を決意した。

だが交通事故に遭って2か月半入院。ベッドの上で本をめくった。退院後の11月、今度は正弘さんが入院。看病の傍ら病院の廊下の明かりで勉強を続けた。年明けからは実母(82)の介護が加わり、史恵さんが父親の世話をした。

二人は、仕事熱心な夫・父親から病はうらやまが出た妻への「変化」を受け入れきれず、厳しかったこともあったという。だが、福祉を学ぶうちに



病はうへの理解が深んだ。デイサービスを利用することで、家族のストレスも緩和し笑顔が戻った。

史恵さんは母を見て福祉分野を目指した。試験は昨年に続く挑戦。合格を喜ぶ二人は「介護は無理をせず、余裕を持つことが大切ということを学んだ。経験を生かし、多くの人にアドバイスができれば」と目を輝かせた。

史恵さんは「病院から在宅介護へ移る人にアドバイスを送りたい」と医療ソーシャルワーカーを、正さんはケアマネジャーを目指し、将来は在宅老所を開く夢を描いている。

(辻村)

2002年11月20日 佐賀新聞掲載分より

甘くち辛くち

「食餌」から「食事」へ

中村雅子 (佐賀市)

クリスマスまであと1か月ちょっととなり、町でもクリスマスグッズを見るのが増えてきました。私は先日初めてクリスマスツリーの飾り付けを手伝う機会がありました。

手伝っている時には気づかなかったのですが、私が育ってきた中で一応はクリスマスの時にチキンを食べたり、母親サンタ(よい子じゃなかったから本物サンタが来なかっただけかもしれないが…)がプレゼントを置いていたりしていました。

しかし、食事がおいしかったと思うことも、楽しいと思ったこともなかったことにふと気づきました。けれども飾り付けのお手伝いをしたご家族と知り合ってから、「ごはんがおいしい」とか、「食事が楽しい」など楽しめるようになっていました。

何が私に変化をもたらしたのか少し考えてみました。食材や調理方法が違うという問題ではなく、食事中に買われたり、愚痴を言われたりなどの不快な思いをしないという「安心でき、信頼している関係がある」ということに気が付きました。

以前は家族それぞれの間の冷戦状態で緊張した中で、食事の際には家族が集まり食卓を囲んで食事をとっていたため「食事を楽しむ」というよりは「食餌を取る」という生物として必要な養分摂取をしていたのではないかと思います。

こう書く私の家族はひどい家族だと思われるのですが、そうではありません。「家族であるから安心でき、信頼できる関係であるはず」という思いこらわれると見えにくいと思います。だが「家族」=「安心して信頼できる」と必ずしも言えるでしょうか。

このように感じられるためには「一人の人間として、ほかの人間とどのような関係を築いてきたか」の問題があると思います。私の家族は、共に生活していた家族といわれる集団に属する人間それぞれが、互いに安心でき信頼できる密接な人間関係を築けなかっただけのことです。

これからクリスマスやお正月に、いつもとは違うおいしいメニューが食卓に並ぶことが多くなると思います。今からおいしく楽しく食べるため、家族それぞれの人間関係ができていくか見直してはみてはいかがでしょうか。もししたら「食餌」から「食事」へ変わり、一段とおいしく楽しい食事となるのでは?

■なかむら まさこ 社会福祉士、被害者支援ネットワーク佐賀VOISS運営委員、児童虐待をテーマに研究を重ね、今春、西九州大学大学院健康福祉学研究科を卒業した。愛知県出身、1978年生まれ。



2002年5月13日 佐賀新聞掲載分より



テロ遺児支援訴え

テロ遺児支援訴え

米同時テロやアフガニスタン空襲などで犠牲になった遺児らの心の支援を訴える「第22回あしながPウオーク10」(あしなが育英会主催)が12日、佐賀市と佐賀郡久保田町にまたがる県立森林公園周辺を回るコースであった。

あしなが育英会から奨学金を受けている県内の遺児や、同育英会を支援する会-佐賀(ビッグフット)、市民グループから約50人が参加。

県実行委員長で西九州大学二年の岡井香代子さん(19)が「みんなが互いのことを思いやり、一緒に生きていける社会を」とあいさつ。横断幕を先頭に公園周辺の約6kmを歩きながら、支援を呼び掛けた。

同コースはこの日、全国47都道府県の100コースで実施。集まった浄財は育英会に全部を寄付、国遺連(国際的な遺児の連帯をすすめる交流会)のキャンペーン費に充てられる。(丸田)

郵便はがき

料金受取人払

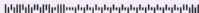
神崎局
承認
143

8 4 2 8 7 9 0

差出有効期間
平成15年5月
31日まで
切手を貼らずに
お出し下さい。

神崎町大字尾崎4490-9

西九州大学同窓会事務局 御中



西九州大学同窓会ホームページ

<http://www.u-and.net/>

同窓会の詳細情報が満載!! ぜひご利用ください。

佐賀新聞ホームページ

<http://www.saga-s.co.jp/>

記事データベースにて、大学の情報が見られます。

平成14年度西九州大学同窓会 懇親会でのスナップ



平成15年度 西九州大学同窓会総会

に✓をしてください

総会に 出席 欠席 します
懇親会に 出席 欠席 します

同窓会役員について 立候補します

在学生の方へ

イベントに 出席 欠席 します

ご住所

ご氏名

TEL E:mail

勤務先住所

勤務先名

役職名	TEL
卒業学科 食栄・社福・健康・大院	教職
卒業年度	年度

※1年次卒業生をぜひお寄せ下さい

連絡欄

事務局からお願い

1.勤務先並び所属部署、役職調査のご協力について

近年の厳しい経済情勢のなか、大学卒業者の有効求人倍率が下降の一途をたどっている事は、皆様ご承知の事と思います。我が母校「西九州大学」では、関係職員の皆様や先生方のご努力により現在は100%に、わずかに及ばないものの高水準の就職率を維持しております。

しかしながら、これから将来的にこのままの状況が続いて行くに当たりかなりの困難が予想されるものと考えられます。

今回「後輩達の就職活動に協力をお願いしたい」という大学からの申し入れに対し、同窓会として会員の皆様に表記のお願いする事と致しました。お届りする勤務先情報は「学外持ち出し禁止」とし、クラス会等の関係のため会員諸氏からの問い合わせに対しては当該年度のみ氏名、自宅連絡先などの開示とし、個人情報の管理については、同窓会事務局はもとより大学教職員の皆様にも細心の注意を持って管理することは当然として考えております。

どうか、この趣旨を踏まえ、母校の発展と後輩である学生の未来のため、ご協力をお願い致します。（記載欄は、総会出席用のハガキにあります。）

2.役員改選に伴う、役員公募について

次年度は、同窓会役員改選の年にあたります、今回の会報を役員公募用紙とお知らせ致します。役員は同窓会活動の充実に大切な役目を果たします。

どうか、この機会にご検討をお願い致します。（公募用紙は、総会出席用のハガキにあります。）

3.ホームページ情報連絡員募集について

ホームページは現在、年1回の更新で推移しておりますが、更新速度および内容の充実を図るため、各種の情報を募集致します。

なお、採用させていただいた情報の中から年報を通して優秀な作品には豪華賞品を差し上げます。多数のご応募をお待ちしております。（連絡先URL <http://www.u-and.net/>の中のBBSにお願いします。写真等もファイルとして添付できます。）